

2021年1月17日 主日礼拝

司 会
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌604番「望みも消えゆくまでに」
(主を喜ぶことは) (主イエスの十字架の血で)

主の祈り

聖 書 ①② ピリピ人への手紙2章13～15節 (P310)
③ マタイによる福音書6章26～33節 (P9)

音 楽 アフレル&倉富亮太氏(V)

メッセージ ①② 「志を求めて」 久保田豊副牧師
③ 「主の山に備えあり」 大川従道主任牧師
(ヤーウエ・イルエ)(アドナイ・イルエ)(エホバ・エレ)

賛 美 「主の山に備えあり」(献金)
頌 栄 「シャローム シャローム」アーメン
祝 禱

「それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお『主の山に備えあり』と言つ。(創世記二十二の十四)」

【大和ニュース】

☆『永遠と復活』の本に、牧師直筆でサインをしました。宣教に用いて下さい。

* 先日語られた「プロテスタント宣教150周年記念大会」のハ・ヨンジョ師と大川牧師の説教はコメントを加え、セットで、DVDになりました。教会の宝です。500円。

* 本日ZOOMモーセ会あり。13時半より。ヤンチャ、学生、青年会もオンライン集会！

* 緊急事態宣言に応じて、教会のスケジュールを変化しています。日曜夜と金曜夜の集会は中止。①水曜夜は7時～8時。②木曜朝は10時半。説教は小林師。

* 病める方々、医療関係者のためお祈り下さい。*マスク・手洗い消毒忘れずに。

☆祝！ご結婚式。船山伝道師と小宅補教師。24日(日)14時より。泉チャペル。

石の枕

『永遠と復活』を幻冬舎から出版して、丸一カ月。日本中あちこちからお手紙や感謝の言葉、感想文が届いています。苦労は沢山ありましたが出してよかったなァと、主の助けと皆様のお祈りを心から感謝しております。

今日送られて来た感想文の一部を紹介します。埼玉県の方です。

実は姉の二男が飛び降りの自死で、クリスチャンの姉も、家族も本当に傷ついていて、なぐさめつつも、心の奥にふれられず、つらかったです。

読み終わった本を送りました。日曜学校まで参加していた子なのに、さびしくつらいところに、寄り添えなかったと、自分を責めていた何年間でしたが、地獄ではない。黄泉(陰府・よみ)にいて、主の愛からもれているわけではない、と知り、委ねることができました。

先生、ありがとうございました。他の教会や聖書学者が何と言っても、納得できる内容です。CSルイスが、ナルニアの話で、知らずに、異教徒だった人を裁かず、本物の神様を見せる、という共通点を知りました。——

次は今年の朝日新聞の元日の「社説」の一部です。

10年前の原発事故後、思想史家の渡辺京二氏は短い文章を書いた。「人類の生きかた在りかたを変えねばならぬのは、昨日今日始まった話ではないのだ」(『未踏の野を過ぎて』より)

潮目の変化がはっきりしているのに、頑として動かない山もある。それでも2021年は、山を動かす挑戦をより一層進める好機である。

*大川牧師述: 歴史の中で、いくつもチャンスはあったのに、変えようとも変わろうともしない人間の罪の深さ。コロナ禍は、第二次世界大戦以来の地球規模のお取り扱いである。何を大切にしなければならないかを本気で思考する時(カイロス)である。もしイエス様が到来されたら、何とおっしゃるだろうか。

『まず神の国と神の義とを第一に求めなさい!』。『悔い改めて、福音を信ぜよ!!』『だから、目をさましていなさい。用意していなさい!』 *主から目を離さずにいましょう!

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース: マタイ13章~16章 Bコース: 創世記41章~出エジプト6章